

御挨拶

やまなしシンポジウム
オゾン層保護・地球温暖化防止に向けて

主催者代表
岩間 彰

この度、ご多用の中“やまなしフロン対策シンポジウム”「オゾン層保護・地球温暖化防止に向けて」に多くの皆様のご参加を頂き、心より御礼申し上げます。

我々、(社)山梨県冷凍空調設備保安協会はモントリオール議定書のCFC規制開始(1989年)に伴い、協会の取り組むべき姿勢の追及の中で：フロンの回収破壊、並びに資源としての有効活用の方法、実行組織の構築：等を1992年より行ってまいりました。過去20年に及ぶ活動の中で、別紙実績の通り、フロンガスの回収においては順調に推移してまいりました。

また、我々は保安協会としての広報活動を一層推進すべく、地域学校への総合学習の実践、“山梨県技能祭り”“山梨県組合祭り”等の参加において [地球環境保護をテーマにしたポスターの発表]を行い大勢の皆様にご好評の投票をお願いし一般の人達の理解を深めて頂けるよう努力して参りました。

最優秀当選ポスターを“環境保護シンボルマーク”として会員各社の作業車両に貼付し広く社会への啓蒙活動を行い、また、現在社会の問題点としての[環境保護と産業の調和]を推進すべく今回の“やまなしフロン対策シンポジウム”の開催に至りました。

当協会におきましては現在「特定製品に係わるフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律 第21条第1項、省令第7条の認定について」山梨県に申請を行い認定されております。県内フロン回収業者にその旨を周知徹底し、実効を上げるべく関係資料の配布等も行っております。こうした経緯において開催されたシンポジウムに業界関係者のみならず多くの人にお集まり頂き長年の努力が実ったと喜んでおります。ご参加頂いた皆様方に心よりお礼を申し上げますとともに今後の活動に際し増々のご理解御協力をお願い申し上げます。長時間に渡り誠に有難う御座いました。

平成22年12月